

令和 4年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 大 田 区

学校名 大田区 立 多摩川小学校

1 事業目的 協議会名 多摩川小学校グリーンサポート委員会

・学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組みづくりを推進することを通して、子どもの心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。
・ポット苗づくりを通して、ものづくり教育や命の教育の実践をする。

2 主な取組と成果

《取り組み》

・今だコロナ禍ではあるが、以前と同様に毎週土曜日の芝刈りを復活させた。月1回は、学年ごとにPTA主催の児童・保護者・教職員が参加の芝刈りを実施し、芝刈り後には交流会を行った。その他の土曜日に関しては、校庭を利用している地域の団体が交代で芝刈りを行った。

・「ポット苗づくり」を実施。成長した苗を4・5年生の児童中心に補植する「グリーン大作戦」を実施した。

・上映会・ハンドボール教室・かけっこ教室・ふわふわ風船飛ばし・水遊びなどの活動も再開した。

・多摩川グリーンサポート委員会の定例会議を年4回実施し、芝生の維持管理状態や活動方法を共通理解した。

《成果》

・芝刈り作業が、学校だけでなく地域の団体による活動に広がり、芝生の校庭に対する理解が広がり、より愛着をもって校庭を活用するようになった。

・校舎の外壁工事のため一部の芝がダメージを受けたが、長年の経験を活かし再生作業により、応急的に対応することができた。

「ポット苗作り」

5月12日(木) 4・5年生 (計183名)3・4校時

・(株)栗芝の栗島さんをはじめ管理業者の方の指導の下ポット苗作りを実施。芝についての説明や苗の育て方を学ぶ。



「グリーン大作戦」

6月24日(金) 4・5年生(計183名)3・4校時

放課後は希望者

・運動会後の補植作業を行った。200近い苗のシートをほとんど使い、傷んだ部分に補植した。苗を育てた4・5年生だけでなく、低学年の児童や6年生も放課後作業に参加し、芝と親しむことができた。



「上映会」

7月23日(土) 19:00～

主催:たまパパ(多摩川小学校 おやじの会)

・当日は、保護者・児童合わせて279名の参加があり、3年ぶりの映写会は大盛況であった。



「水遊び」

9月10日(土)

主催:たまパパ(多摩川小学校 おやじの会)

・芝刈り後に実施し、93名の児童が参加した。

4 今後について

・後者の外壁補修工事が今年度・来年度と2年間にわたり続くことで、一部の芝生がダメージを受けることになる。今年度は、秋の補植作業で傷んだ芝生の部分の応急的な処置に成功したが、今年度後半と来年度も同様な状況になることが予想される。そのため、状態の良い芝生校庭に戻すために、学校と地域が一体となって管理していく体制を整えていく。そのため、校庭の開放やイベントも実施し、地域に根差した芝生の校庭にしていく。

・連携事業を活用した活動が6年目となるが、年々地域と学校のつながり月ようくなり、維持管理も地域の団体が協力してくれるようになってきている。地域自治会の会長がグリーンサポート委員会のメンバーであることも要因の一つである。今後もこの結びつきを大切にしていく。